

報道関係者各位

2010年10月22日

## 2次元CADと3次元CADを統合したCADシステムの最新版 TOPsolid v6.11Jを10月25日に発売

コダマコーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は、2次元3次元統合CADシステムTOPsolidの最新バージョンである「TOPsolid v6.11J」を10月25日(月)に発売するのでお知らせ致します。

TOPsolidは、2次元と3次元を完全に統合させた3次元CADシステムで、その豊富なモデリング機能と自由度の高さは、初めて3次元CADを利用する方からこれまでの3次元CADの操作性に満足できなかった方まで、多くの設計者の設計効率を向上させます。

さらに、強力な2次元設計製図機能を搭載しているため、異なる3次元CADと2次元CADを併用しなくても、正確な図面を効率的に作成できます。

また、TOPsolidは、設計から製造までのトータルソリューションを提供する製造業向けアプリケーションTOPsolidシリーズの核となるシステムです。プラスチック金型設計支援システムTOPmold、CAMシステムTOPcamなどと連携し、生産性の飛躍的な向上を実現します。

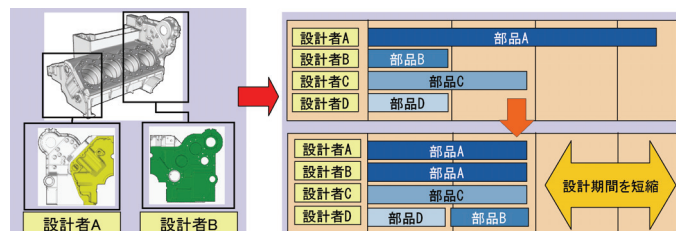
今回の最新バージョンTOPsolid v6.11Jの特長機能を以下にご紹介します。

### 1つのファイルを複数の設計者で同時編集

複雑な形状を複数の設計者で分担して設計できるようになりました。

1ファイル内に作られた各部品を分担するときにも、部分保存することなくチーム設計が可能です。それぞれの作業内容をサーバーにアップロードするタイミングで、他の設計者の作業内容がダウンロードされます。

同期のタイミングは自分でコントロールできるため、他者の設計を途中で反映させたくない場合には、最後まで同期を避けるなどの運用を簡単に行えます。

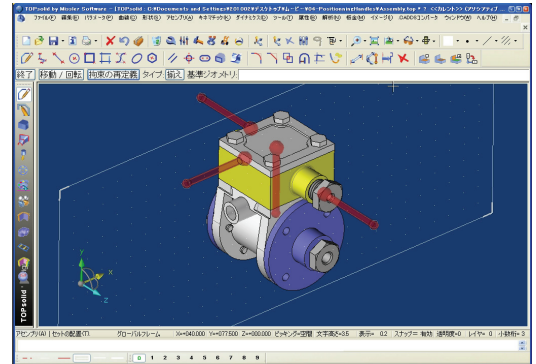


## 不正になってしまった拘束条件を簡単に再定義する拘束ハンドル

部品の修正、置換えや移動などでアセンブリの拘束条件が不正になった場合、不正個所を示す「拘束ハンドル」が表示されるようになりました。

ハンドルと新しいフェイスジオメトリの 2 箇所をクリックするだけで不正な拘束を修正できます。

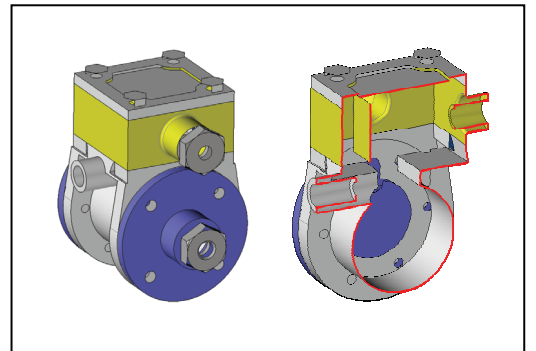
従来のバージョンでは不正な拘束条件をツリー領域から開き、不正になっているジオメトリを再指定する必要がありました。



## 外形のみのサーフェス形状を 1 クリックで作成するラップシェイプ

形状の内部構造や小さな突起部分のフェイスを自動でリムーブし、部品の外形のみを表現するサーフェス形状を作成できます。

機密データを取引先に渡すような場合に、1 クリックで作成できます。



## 部品を配置するだけで必要な穴が自動で作成される部品ライブラリ

Web2CAD や TraceParts などの CAD データ提供サイトでダウンロードした部品データを TOPSolid のライブラリに簡単に登録できるようになりました。

また、部品を配置するときに必要なとなる穴などの形状を合わせて登録しておくことで、部品の配置と同時にドリル穴やポケット穴も作成されるようになりました。

## 2 次元設計製図、寸法、部品表機能をさらに強化

同一種類の穴を自動集計し、ドリル穴寸法の接頭語として表示できるように機能強化しました。

ユーザー独自のドリル穴寸法の表記設定や累進寸法の折り曲げ位置の調整など、より細かな編集を行えるようになりました。

在庫、発注管理などで使用するバーコード(コード 39、コード 128)を生成できるようになりました。

## 対応している OS

Windows 7 Professional、Ultimate

Windows Vista Ultimate、Business、Enterprise

Windows XP Professional SP3

## 価格

TOPsolid 1,029,000 円～

年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用权のみの標準価格(税込)です。

## お問い合わせ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之

TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp

URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

- \* このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。
- \* このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。